

令和7年度 年間指導計画・評価計画(地理的分野:1学年) 担当:宮澤・野崎									
月	単元				元				
	単元名	時数	時限	学習の目標（ねらい） 及び内容	評価の観点			評価規準	
					① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に 取り組む 態度		
4 ～ 5	第1部 世界と日本の 地域構成 第1章 世界の姿 世界にはどのよう な国があり、その位 置を表すには、どの ような方法があるの だろうか。	6	1	1 私たちの住む地球を眺めて ◎地球上の大陸と大洋はどのように分布しているのだろうか。また、世界はどのように区分することができるのだろうか	○	○		①六大陸三大洋、六つの州の位置や名前、分布を理解しているとともに、地球儀や世界地図を使って六大陸や三大洋、六つの州の位置を示すことができる。 ②大陸や海の分布や位置関係を地球儀や世界地図から考えて表現できるとともに、アジア州の中での日本の位置関係を考えて表現できる。【ICT活用】	
			2,3	2 いろいろな国の国名と位置 ◎世界のさまざまな国の国名とその位置を覚えるには、どのようなことに注目すればよいだろうか。	○	○		①さまざまな国の面積、形、人口、国旗などを理解するとともに、学習した国を白地図などを活用して主体的に整理しまとめている。 ②さまざまな国の面積、形、人口、国旗などに着目して、世界の地域構成を多面的・多角的に考察している。	
			4	3 緯度と経度 ◎世界の国々や都市を表すには、どのような方法があるのだろうか。	○	○		①緯度や経度のしくみや使い方、地図帳のさくいんの引き方を理解するとともに、さくいんを使って日本や世界の都市の場所を調べまとめている。 ②緯度や経度のしくみに着目して世界の地域構成を多面的・多角的に考察している。	
			5	4 地球儀と世界地図の違い ◎地球儀と世界地図の長所と短所は、それぞれどのような点だろうか。	○	○		①世界地図の種類ごとに、その長所や短所を理解するとともに、地球儀を使って二点間の距離と方位を調べることができる。 ②地球儀と世界地図とに違いが生じる理由や世界地図の不正確な点や活用法などについて多面的・多角的に考察している。【ICT活用】	
			章の学習を振り返ろう					①緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。	
			6	■章の問い■ 世界にはどのような国があり、その位置を表すには、どのような方法があるのだろうか。	○	○	○	②世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
	第2章 日本の姿 日本の位置や広がり には、どのような特色 があるのだろうか。	6	7	1 世界の中での日本の位置 ◎私たちが暮らす日本の位置は、緯度・経度で見た場合や、世界の他地域から見た場合、どのように表されるのだろうか。	○	○		①緯度や経度を使った日本の位置を理解するとともに、さまざまな地図を活用して、世界からみた日本の位置を読み取ったり、示したりすることができる。 ②地球儀や世界地図を活用しながら、日本の位置の示し方を多面的・多角的に考察している。	
			8	2 時差でとらえる日本の位置 ◎地球上の位置によって、時刻が異なるのはなぜだろうか。	○	○		①時差のしくみや等時帯の使い方を理解し、世界の等時帯を示した地図を活用して、さまざまな国や都市の時間を読み取ることができる。【ICT活用】 ②日本とおもな国々（都市）の時差による違いや配慮などを多面的・多角的に考察する。	
			9,10	3 日本の領域とその特色 ◎海に囲まれた日本の領域には、どのような特色があるのだろうか。	○	○		①領域のしくみや日本の領域の特色、日本が抱える領土問題について理解するとともに、さまざまな資料から我が国が抱える領土問題の経緯や我が国及び各国の主張を調べまとめている。 ②北方領土や竹島、尖閣諸島についての経緯や課題などを多面的・多角的に考察している。	
			11	4 都道府県と県庁所在地 ◎日本の都道府県と都道府県庁の位置には、どのような特色があるのだろうか。	○	○		①都道府県や県庁所在地の名称が決まった経緯を理解するとともに、都道府県名と県庁所在地名との関係をもとに調べまとめることができる。 ②自分が知っている都道府県の位置や区分を多面的・多角的に考察することができる。	
			章の学習を振り返ろう					①我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	
			12	■章の問い■ 日本の位置や広がりには、どのような特色があるのだろうか。	○	○	○	②日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
7 ～ 9	第2部 世界のさまざま な地域 第1章 人々の生活と 環境 世界各地の人々の生 活は、自然環境とど のような関わりがある のだろうか。	9	13	1 世界のさまざまな生活と環境 ◎世界の人々が暮らすそれぞれの地域には、どのような気候の違いがみられるのだろうか。	○	○		①雨温図を活用して世界の気候区分とその特色を調べてまとめ、その結果を理解している。 ②景観写真から得られた情報をもとにその地域の地域的特色を多面的・多角的に考察している。	
			14	2 暑い地域の暮らし～インドネシアでの生活～ ◎雨が多く気温が高いインドネシアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	○	○		①雨温図や景観写真からインドネシアの気候や人々の生活の特色を適切に読み取り、インドネシアの気候や暑い地域での人々の生活の特色について理解している。【ICT活用】 ②観光を目的とした開発が進む中で人々の生活の変化や新たな課題について多面的・多角的に考察している。	
			15	3 乾燥した地域の暮らし～アラビア半島での生活～ ◎乾燥した地域が広がるアラビア半島では、人々はどのような生活をしているのだろうか。	○	○		①雨温図や景観写真からアラビア半島の気候や人々の生活の特色を適切に読み取り、アラビア半島の気候や乾燥した地域での人々の生活の特色について理解している。【ICT活用】 ②水を得るための開発による生活の変化や、新たな課題について、多面的・多角的に考察している。	
			16	4 温暖な地域の暮らし～スペインでの生活～ ◎温暖なスペインでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	○	○		①雨温図や景観写真からスペインでの人々の生活の特色を適切に読み取り、スペインの気候や温暖な地域での人々の生活の特色について理解している。【ICT活用】 ②エススタなどの伝統的な生活の変化や、伝統と現代の生活文化の共存について、多面的・多角的に考察している。	
			17	5 寒い地域の暮らし～シベリアでの生活～ ◎冬の寒さが厳しいシベリアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	○	○		①雨温図や景観写真からシベリアの気候や人々の生活の特色を適切に読み取り、シベリアの気候や寒い地域での人々の生活の特色について理解している。【ICT活用】 ②外国文化の流入による生活の変化について、多面的・多角的に考察している。	
			18	6 高地の暮らし～アンデス山脈での生活～ ◎標高が高いアンデス山脈の高地では、人々はどのような生活をしているのだろうか。	○	○		①雨温図や景観写真からアンデス山脈の気候や人々の生活の特色を適切に読み取り、アンデス山脈の気候や高地での人々の生活の特色について理解している。【ICT活用】 ②現代化と観光化による人々の生活の変化について、多面的・多角的に考察している。	
			19	7 世界各地の衣食住とその変化 ◎世界各地の人々の住居や主食、衣服は、自然環境とどのような関係があり、かつてと比較すると、どのような変化がみられるのだろうか。	○	○		①景観写真や資料図などから世界各地の衣食住の特色を読み取り、世界の地域ごとに衣食住の特色を理解している。【ICT活用】 ②世界各地でみられる伝統的な生活様式の変化について多面的・多角的に考察している。	
			20	8 人々の生活と宗教の関わり ◎世界の宗教はどのように分布し、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	○	○		①景観写真からそれぞれの宗教の祈りや習慣の特色を読み取り、世界のさまざまな宗教の特色について理解している。 ②世界各地の宗教とその地域の生活の特色との関連性を多面的・多角的に考察している。	
			章の学習を振り返ろう					①人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。	
			21	■章の問い■ 世界各地の人々の生活は、自然環境とどのような関わりがあるのだろうか。	○	○	○	①世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 ②世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
第6節 オセアニア州 オセアニア州では、他 地域との関係が変化 してきたことによって、 地域にどのような影響 が生じているののだろ うか。	4	22	1 オセアニア州の自然環境 ◎オーストラリア大陸と太平洋の島々からなるオセアニア州では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○		①オセアニア州の自然環境について理解するとともに、地図や雨温図などを活用して自然環境の特色をオーストラリア大陸と、ミクロネシア、ポリネシア、メラネシアの4地域に分けてまとめている。【ICT活用】 ②オーストラリア大陸の都市や人口の分布の特色を地形や気候の特色と関連付けて多面的・多角的に考察しているとともに、ツバルの海面上昇の問題やその解決について多面的・多角的に考察している。		
		23	2 移民の歴史と多文化社会への歩み ◎オーストラリアやニュージーランドをはじめとするオセアニアの社会は、どのような人々によって成り立っているのだろうか。	○	○		①オーストラリアにおけるヨーロッパの影響と多文化社会への転換について理解するとともに、さまざまな景観写真からオセアニアの生活や文化に対するイギリスの影響を読み取りまとめている。 ②オーストラリアが白豪主義から多文化社会へと転換した背景と理由及び多文化社会への転換に関する課題について多面的・多角的に考察している。		
		24	3 他地域と結び付いて発展する産業 ◎オーストラリアをはじめとするオセアニアの国々は、他地域と結び付いて、どのように産業を発展させてきたのだろうか。	○	○		①オーストラリアやニュージーランドを中心としたオセアニアの産業の特色について理解し、さまざまな分布図からオーストラリア大陸の各地で工業や農業がさかんであるところを調べまとめている。 ②オーストラリアの輸出品の変化からオーストラリアの産業の変化や発展をアジアとの結びつきに着目して多面的・多角的に考察している。		
		節の学習を振り返ろう					①オセアニア州の自然環境や社会環境に着目して、南アメリカ州の地域的特色を整理することができる。		
		25	■節の問い■ オセアニア州では、他地域との関係が変化してきたことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	○	○	○	②第6節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ③単元の学習を振り返り、アジアとの結びつきを強めた多文化社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。		
第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州 アジア州における急速 な経済成長は、地域 にどのような影響を与 えているのだろうか。	8	26	1 アジア州の自然環境 ◎ユーラシア大陸の広い範囲を占めるアジア州では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○		①アジア州を地域区分し、自然環境に関するそれぞれの特色を理解するとともに、雨温図や景観写真などから雨季と乾季の違いやそれぞれの特色を調べまとめることができる。【ICT活用】 ②雨季と乾季の違いや人口分布の違いなどについてモンスーンの影響と関連付けながら多面的・多角的に考察し表現することができる。		
		27	2 アジア州の農業・文化と経済発展 ◎世界一の人口集中地域であるアジア州では、どのような農業が行われ、どのような文化が育まれてきたのだろうか。	○	○		①アジア州における農業分布や宗教分布の特色を理解するとともに、降水量や農業分布、宗教別人口などの資料を活用して、地域の特色との関連性について調べ、まとめることができる。 ②年間降水量の違いと農業分布との違いを関連付けてその特色を考察するとともに、人口集中と経済発展とを関連づけてその特色を考察することができる。		
		28	3 経済発展を急速に遂げた中国 ◎巨大な人口を抱える中国では、急速な経済発展によって、社会にどのような課題が生じてきているのだろうか。	○	○		①中国の急速な経済発展や地域の変化についてその特色を理解するとともに、さまざまな資料を活用して中国の急速な経済発展と地域の変化との関連について調べまとめることができる。 ②急速な経済発展にもなっている経済格差や環境問題などの課題について多面的・多角的に考察し、表現している。		
		29	4 最も近い隣国、韓国 ◎最も近い隣国である韓国は、生活・文化や社会と産業の変化において、日本とどのような関わりがあるのだろうか。	○	○		①文化や工業の特色について理解しているとともに、輸出入の変化や一極集中による課題について調べまとめている。 ②韓国の生活・文化や社会と産業の変化について、韓国と日本との関わりに着目しながら多面的・多角的に考察し、表現することができる。		

			30	5 経済発展を目指す東南アジア ◎東南アジアの国々は、外国との関わりのなかで、どのような工業化を進め、経済を発展させてきたのだろうか。	○	○	①東南アジアの工業化の実態について理解するとともに、新旧の統計資料を比較して外国企業の進出増加や輸出品目の高度化について調べまとめている。 ②外国企業の進出増加や輸出品目の高度化と経済発展との関連性について他地域との結びつきに着目しながら多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			31	6 産業の発展と人口増加が急速に進む南アジア ◎人口増加が続く南アジアの国々は、どのような発展を続けているのだろうか。	○	○	①南アジアの文化や産業の発展を経済発展と関連付けて理解し、その特色を調べまとめている。 ②インドでICT関連産業が急速に発達した理由や貧困層に関する課題を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。
			32	7 資源が豊富な中央アジア・西アジア ◎西アジアや中央アジアの国々の経済成長は、どのような産業が支えているのだろうか。	○	○	①西アジアや中央アジアの経済成長について理解するとともに、資源生産や輸出の特色や変化について調べまとめている。 ②他地域との結びつきに着目して原油の生産や輸出が南アジアや中央アジアの発展に与える影響について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。
			33	節の学習を振り返ろう ■節の問い■ アジア州における急速な経済成長は、地域にどのような影響を与えているのだろうか。	○	○	①アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理することができる。 ②第1節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ③単元の学習を振り返り、アジア州の地域的特色、急速な経済発展や人口増加による課題などについて主体的に追究、整理しようとしている。
1 2	第2節 ヨーロッパ州 ヨーロッパ州では、国どうしの結び付きが強まることによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	7	34	1 ヨーロッパ州の自然環境 ◎ユーラシア大陸の西部に位置するヨーロッパ州では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①地図や雨温図を活用して、ヨーロッパ州の地形や気候の特色を調べ、まとめている。【ICT活用】 ②地球上におけるヨーロッパの位置に着目しヨーロッパの気候が温暖である理由について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			35	2 ヨーロッパ文化の共通性と多様性 ◎多くの国々が集まるヨーロッパの文化には、どのような共通性や多様性があるのだろうか。	○	○	①位置や分布に着目しながら、ヨーロッパ州の宗教や言語・民族などの共通性や多様性を調べまとめている。 ②位置や分布に着目しながらヨーロッパ州の宗教や言語・民族などの共通性や多様性について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			36	3 EUの成り立ちとその影響 ◎ヨーロッパでは、国境を越えた結び付きが強まることにより、人々の生活にどのような変化がみられたのだろうか。	○	○	①ヨーロッパ州の地形や歴史に着目しながら、その特色を調べまとめている。 ②ヨーロッパ州の国境をこえた結び付きに着目しながら、人々の生活にどのような変化が見られたのかを多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			37	4 ヨーロッパの農業とEUの影響 ◎ヨーロッパの農業には、地域によってどのような特色があり、EUによる統合によって、どのような変化が生じたのだろうか。	○	○	①緯度や気候に着目して、ヨーロッパ州の農業の特色を調べまとめている。 ②EU統合が与えた農業の変化やEUの農業政策の実態と課題について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			38	5 ヨーロッパの工業とEUの影響 ◎ヨーロッパの工業にはどのような特色があり、EUの統合によって、どのような変化が生じたのだろうか。	○	○	①資源の分布や工業地域の立地に着目して、ヨーロッパ州の工業の特色を調べまとめている。 ②EU統合がもたらした利点や変化、課題について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			39	6 EUが抱える課題 ◎統合を進めてきたEUでは、どのような課題が生じているのだろうか。	○	○	①EU域内での経済格差に着目して、EUで発生している課題を調べ、まとめている。 ②EU域内での経済格差に着目しながらそれぞれの立場の主張を考えさせるとともに、課題を乗り越えた新しいEUのあり方について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			40	節の学習を振り返ろう ■節の問い■ ヨーロッパ州では、国どうしの結び付きが強まることによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	○	○	○ ①ヨーロッパ州の自然環境や社会環境に着目して、ヨーロッパ州の地域的特色を整理することができる。 ②第2節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。
			41	1 アフリカ州の自然環境 ◎アフリカ州の自然環境には、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①アフリカ州の地形や気候の特色を理解するとともに、地図や雨温図を活用して、アフリカ州の地形や気候の特色を調べまとめている。【ICT活用】 ②アフリカ州の気候や地形の特色を赤道を中心に整理し、サヘルの砂漠化について地域に着目しながら多面的多角的に考察し、課題の可決に向けて選択・判断することができる。
5	第3節 アフリカ州 アフリカ州の国々では、特定の産物に頼る経済が、地域にどのような影響を与えているのだろうか。	5	42	2 アフリカの歴史と文化 ◎アフリカ州はどのような歴史をたどり、その文化には、どのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①アフリカ州の文化と歴史について理解するとともに、さまざまな資料を活用してヨーロッパとのつながりの歴史や今もなおつながりが深いことによる地域への影響について多面的・多角的に考察することができる。
			43	3 特定の輸出品に頼るアフリカの経済 アフリカ州の産業にはどのような特色があり、そこにはどのような課題があるのだろうか。	○	○	①アフリカの産業の実態やモノカルチャー経済について理解するとともに、アフリカ諸国におけるおもな輸出品の変化のグラフなどからアフリカ諸国の変化と努力について調べまとめている。 ②フェアトレードの取り組みに着目し、モノカルチャー経済からの脱却について多面的・多角的に考察し解決策を思考している。
			44	4 アフリカが抱える課題とその取り組み ◎アフリカ州の国々は、どのような課題を抱えており、その解決と発展に向けて、どのように取り組んでいるのだろうか。	○	○	①自国の取り組みや他国からの支援の実態を理解するとともに、さまざまな資料からアフリカ州が抱えている問題を調べまとめている。【ICT活用】 ②自国の取り組みや他国からの支援に着目しながらアフリカ州が自立するための方策を多面的・多角的に考察している。
			45	節の学習を振り返ろう ■節の問い■ アフリカ州の国々では、特定の産物に頼る経済が、地域にどのような影響を与えているのだろうか。	○	○	○ ①アフリカ州の自然環境や社会環境に着目して、アフリカ州の地域的特色を整理することができる。 ②第3節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ③単元の学習を振り返り、アフリカ州の地域的特色やモノカルチャー経済からの脱却、アフリカ州の国々の発展や支援の在り方などについて主体的に追究、整理しようとしている。
			46	1 北アメリカ州の自然環境 ◎北アメリカ州の自然環境には、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①北アメリカ州の自然環境の特色を理解するとともに、地図や雨温図を活用して、北アメリカ大陸の自然環境の特色を東西に分けて調べまとめている。【ICT活用】 ②西経100度線に着目してを北アメリカ州を東西に分けてそれぞれの気候や地形の特色を多面的・多角的に考察している。
5	第4節 北アメリカ州 北アメリカ州では、アメリカ合衆国を中心に巨大な産業が発達した結果、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	5	47	2 移民の歴史と多様な民族構成 ◎北アメリカ州に多様な民族が集まったことは、地域にどのような特色をもたらしたのだろうか。	○	○	①北アメリカ州の民族構成や地域分布、多様な文化について理解するとともに、さまざまな資料からアメリカ合衆国の移民や開拓の歴史、民族構成の特色について調べまとめている。 ②移民の歴史に着目しながらアメリカ合衆国の民族の特色や地域に与える影響について多面的・多角的に考察している。【ICT活用】
			48	3 大規模な農業と多様な農産物 ◎北アメリカ州で、農産物を大量に生産したり、輸出したりできるのは、なぜだろうか。	○	○	①大規模農業や適地適作などの北アメリカ州の農業の特色について理解するとともに、北アメリカ州の自然環境に合わせた適地適作が進む農業地域の分布や特色について調べまとめている。 ②巨大企業による生産・輸出の形態や北アメリカ州の農業が世界の農業に与える影響の大きさや課題について多面的・多角的に考察している。大規模農業や適地適作などの北アメリカ州の農業の特色や課題について主体的に追究、解決しようとしている。
			49	4 世界をリードする工業 ◎アメリカ合衆国の工業は、どのように変化しながら、世界をリードするまでに発展したのだろうか。	○	○	①アメリカ合衆国の工業の特色を、重工業から先端技術産業への変化に着目して理解するとともに、鉱工業の分布図を活用してアメリカ合衆国の工業の特色を五大湖周辺、太平洋沿岸、南部地域に分けて調べまとめている。 ②先端技術産業の躍進などを事例にしながら、アメリカ合衆国が世界に与えるこれからの影響や課題について多面的・多角的に考察している。
			50	5 北アメリカ州のまとめ ◎アメリカ合衆国の人々の生活には、どのような特色があるのだろうか。	○	○	○ ①北アメリカ州の自然環境や社会環境に着目して、アフリカ州の地域的特色を整理することができる。 ②第4節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ③単元の学習を振り返り、北アメリカ州の地域的特色や世界の影響を与える産業や文化などについて主体的に追究、整理しようとしている。
1	第5節 南アメリカ州 南アメリカ州では、農地や鉱山の開発が進むことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	5	51	1 南アメリカ州の自然環境 ◎南アメリカ州の自然環境には、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①南アメリカ州の自然環境の特色について理解するとともに、地図を活用して、平原や草原、山脈や高原の分布を読み取りまとめている。【ICT活用】 ②南アメリカ州の気候の違いを、標高や緯度の違いと関連付けて多面的・多角的に考察している。
			52	2 多様な民族・文化と人々の生活 ◎南アメリカ州の国々の文化や民族には、どのような特色がみられるのだろうか。	○	○	①南アメリカの多様な民族と人々の生活について理解するとともに、さまざまな資料を活用して先住民の暮らしの変化についてその実態を調べまとめている。 ②南アメリカ州の文化の成り立ちをスペインやポルトガルに進出と植民地時代の歴史の影響と関連付けながら考察するとともに、その変化や課題について多面的・多角的に考察している。
			53	3 大規模化する農業と成長する工業 ◎南アメリカ州の国々で、産業に変化がみられるようになったのはなぜだろうか。	○	○	①南アメリカ州の農業や工業の発展の特色について理解するとともに、ブラジルなどを例にして農業開発や資源開発によって南アメリカの国々がモノカルチャー経済から脱却し発展したことを調べまとめている。 ②農業開発や工業開発が南アメリカの経済発展に与えた影響や産業の発展に伴う課題について多面的・多角的に考察している。
			54	4 ブラジルにみる開発と環境保全 ◎アマゾンをはじめとするブラジルにおける開発は、地域の環境や人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	○	○	①アマゾンをはじめとするブラジルにおける開発が地域の環境や人々の生活に与えた影響について理解し、環境保全をめぐる新たな課題について調べまとめている。【ICT活用】 ②環境と環境保全との持続発展的な両立や環境保全をめぐる新たな課題について多面的・多角的に考察している。
			55	節の学習を振り返ろう ■節の問い■ ブラジルなどは急成長したが、それによって起きた問題に対して学び、持続可能な開発について考えよう。	○	○	○ ①南アメリカ州の自然環境や社会環境に着目して、南アメリカ州の地域的特色を整理することができる。 ②第5節の問いを、単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ③単元の学習を振り返り、南アメリカ州の地域的特色や持続可能な社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。

年間合計

観点	観点の内容	評価方法
①	知識・技能 ①緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。	定期考査・ワークシート
②	思考判断表現 ②世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。	定期考査・ワークシート
③	主体的に取り組む態度 ③世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。	ワークシート・時事問題

それぞれの観点ごとに 80%以上ならA、50%以上ならB、50%未満ならCという評価になる。
 評定は全ての観点の点数を合計して、90%以上なら5、80%以上なら4、50%以上なら3、20%以上なら2、20%未満は1となる。